

○事業費【第 I 期整備】

①実施設計費(税込み)

改修工事実施設計費 14,707千円

展示施設実施設計費 11,000千円 合計 25,707千円

【予算措置】

令和5年度9月補正に計上予定

【工期】

令和5年10月～令和6年3月(6カ月間)

②整備費(税込み) ※見込み

約5億～6億円

【予算措置】

令和6年度当初予算に計上予定

【工期】

令和6年4月～令和7年3月

旧岩村振興事務所を活用した先人顕彰施設整備
【各機能の内容】

【基本情報(仮定)】

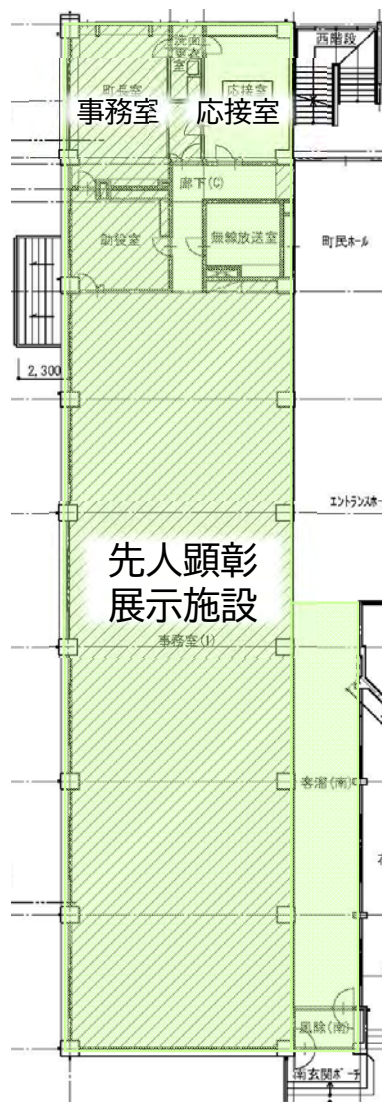
○入館者数(見込み) 8,000人／年(令和3年度岩村歴史資料館入館者数より)

○開館情報(先人顕彰展示施設) 休館日 毎週月曜日(先人顕彰展示施設)
開館時間 午前9時～午後5時

○主な客層

- ・元々、佐藤一斎を知っており、教えに興味がある人
- ・歴史文化に興味がある観光客
- ・観光客が休憩目的や隙間時間に利用
- ・**新**小中学校などの校外学習
- ・**新**企業などの研修
- ・年齢層は高め、男性が多いか

【1階西側】

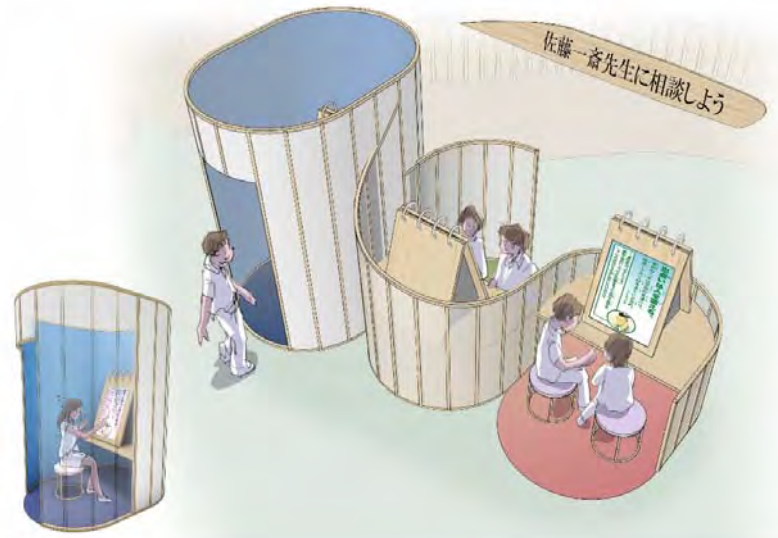


資料1

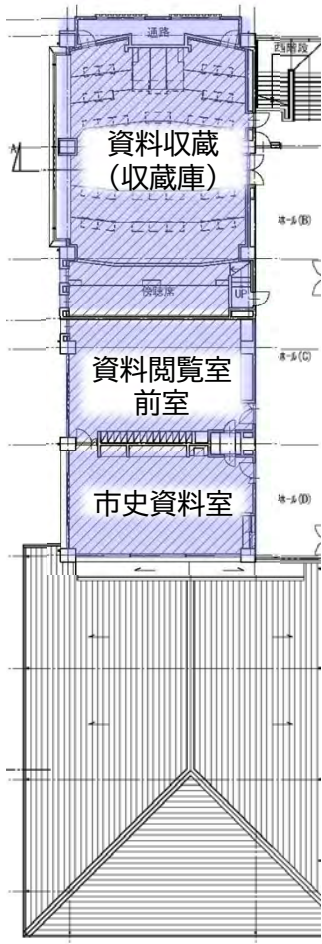
①先人顕彰展示施設

- 佐藤一斎の教えをテーマにした展示施設【有料施設】
- レイアウトや展示内容はイメージデザインを基に詳細設計を実施
- 展示解説や講話をいわむら一斎塾が担う

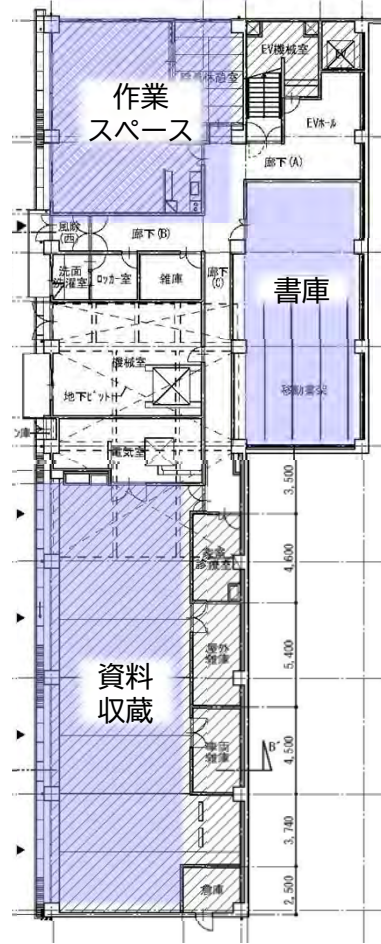




【2階西側】



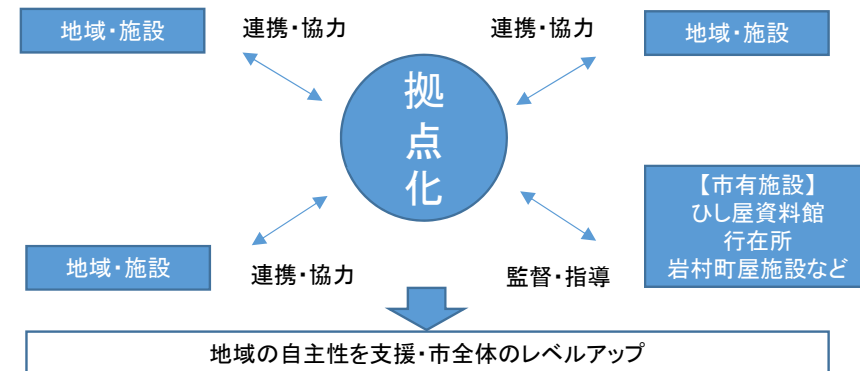
【地階】



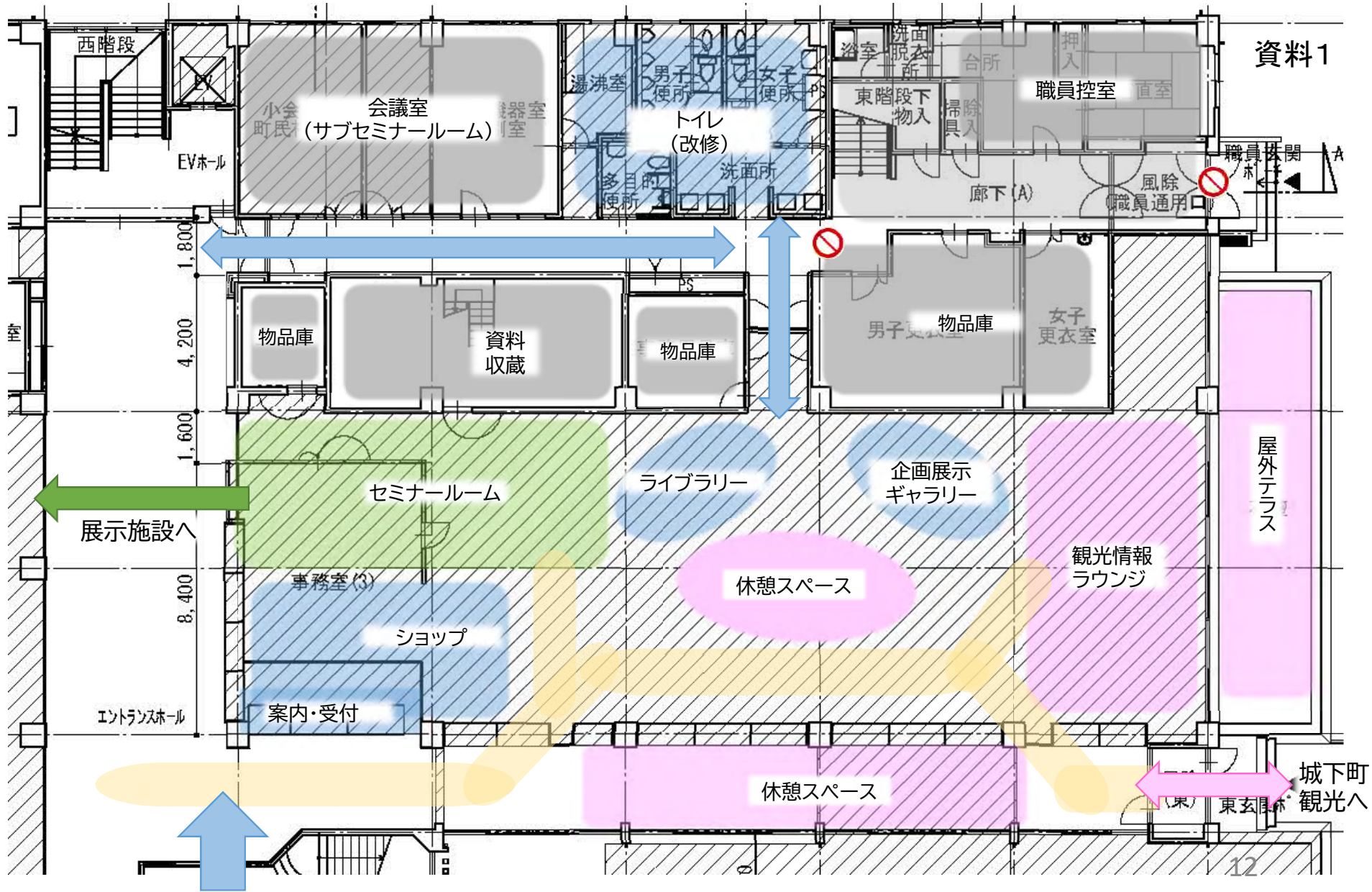
資料1

②歴史資料の収蔵・市史資料室

- ・ 市内各地に散在する歴史資料を集約し、保存管理
- ・ 歴史資料とは文献資料・図像資料・考古資料・民具・民俗資料など
- ・ 既存の書庫や空部屋を活用し収蔵スペースとする
- ・ 市民会館3階の市史資料室を移転し、管理体制を拡充
- ・ 文化財管理学芸員1名、歴史資料調査員（兼歴史資料館管理員）1名、事務職員1名体制を検討
- ・ 学芸員は1階の先人顕彰展示施設やライブラリー、企画展示も担当
- ・ さらに、市内の地域で運営している資料館への協力支援を行う
- ・ 岩村歴史資料館移転整備後は資料館の学芸部門も担当
- ・ 元議場は貴重資料の収蔵庫として、岩村歴史資料館の移転に合わせ整備
- ・ 歴史資料の「収集・保存」「調査・研究」「展示・教育」を担う拠点



【1階東側】



③受付・案内、ショップ

- 施設の総合案内
- 先人顕彰展示施設の受付、チケット販売
- 先人顕彰展示施設のミュージアムショップを併設
- 岩村歴史資料館移転後は資料館のミュージアムショップとして拡充
- 受付・販売業務に最低限2名は必要



④セミナールーム

- 佐藤一斎の教えを講話により伝えるセミナールーム
- いわむら一斎塾の講師陣がテーマ別に講話を行う。
- 定員40人程度（学校の1クラス分を収容可能）
- 見せる空間として学ぶ姿をみてもらう。
- 学ぶ活気・意欲を見せ、アカデミックな岩村の風土を体感する。
- 地域の会議や打ち合わせ等にも活用

⑤ライブラリー・企画展示・休憩スペース

- 恵那市の先人関係の図書を配架。自由に閲覧できるライブラリー
- 加えて恵那市の郷土史関係の図書も配架
- 市内の先人を会期ごとに紹介する企画展示
- 市や地域情報を発信する展示ギャラリー
（下田歌子賞作品展示、岩邑小中学校作品展示、特別支援学校作品展示など）
- 通路部分を活用した観光客も地域住民も休憩できるスペース



⑥観光情報ラウンジ

- 城下町散策に向かう「きっかけ」を得られる玄関口
 - ここでの物販や飲食は無く、城下町等へ誘導するスタンス
 - 城下町を中心に「食べる」「買う」情報を展示
 - 岩村町内の店舗による、特産品や飲食メニューなどの商品ディスプレイ
 - 各店舗のショーケースとして、季節に応じて更新。地域の頑張りが人を呼び込む仕掛け
 - 映像による城下町散策への誘導
 - 岩村を軸にした周辺地域への回遊情報も提供
-

⑦その他

- 館内空調を全面改修
- 照明改修（LED化）
- 放送設備、防犯設備など機械設備を設置
- 1階、2階トイレを改修
- 玄関及び玄関周りを改修
- 雨水排水（雨樋）など必要箇所の補修
- 植栽部分を改修（撤去及びテラス席の設置）
- 駐車場の区画レイアウトを見直し

1.報告事項

9月12日に岐阜未来遺産認定委員の皆様と意見交換会を実施し、地域のあり方や今後の取り組みの方向性についてご意見をいただきました。

2.今後の取組方針について

岩村グランドデザイン部会にて、随時情報共有及び意見交換を実施いたします。

3.今後の予定

- ・ 9月29日～9月30日：専門家招聘
- ・ 10月中旬：岩村グランドデザイン部会会議
- ・ 10月下旬：観光まちづくりに関する講演会
- ・ 10月から：各事業の計画策定及び事業実施

Forum8 Rally Japan開催の道路規制と通行証の発行について

恵那SSは、

- 8時頃、11時頃に、およそ60台120分「競技走行」
- 「県道417号串原明智山岡線」「房仲林道」「恵南林道」が主なコース

沿線住民の方の車両の通行規制

① 11/15(水) 事前試走

8時から11時頃までの3時間

警備員及びスタッフで通行抑制実施

- 狭い林道を通行止め規制
- 市道・県道は通行抑制

② 11/19(日) 本番

- 「競技コース」は5時～14時30分頃まで9時間超 通行止め

確実な通行規制及び安全な競技環境を整備する為、

- 前日20時から競技コースに通じる道路に通行証検問を設置、一般車両の進入を抑制します
- 「競技コース以外」の道路は、検問で係員に通行証を提示いただければ**終日通行可能**

お願いしたい事

- 試走及び本番の道路使用及び規制、通行証の運用に関する承諾
- 当日の規制テープなどの資機材の設置(1週間前)
- 事前規制看板の設置(1か月前)
- 郵便、宅配、デーサービス、コミュニティーバス等の規制時間内の利用制限